

## 令和 4 年度の総合計画改定の進め方について

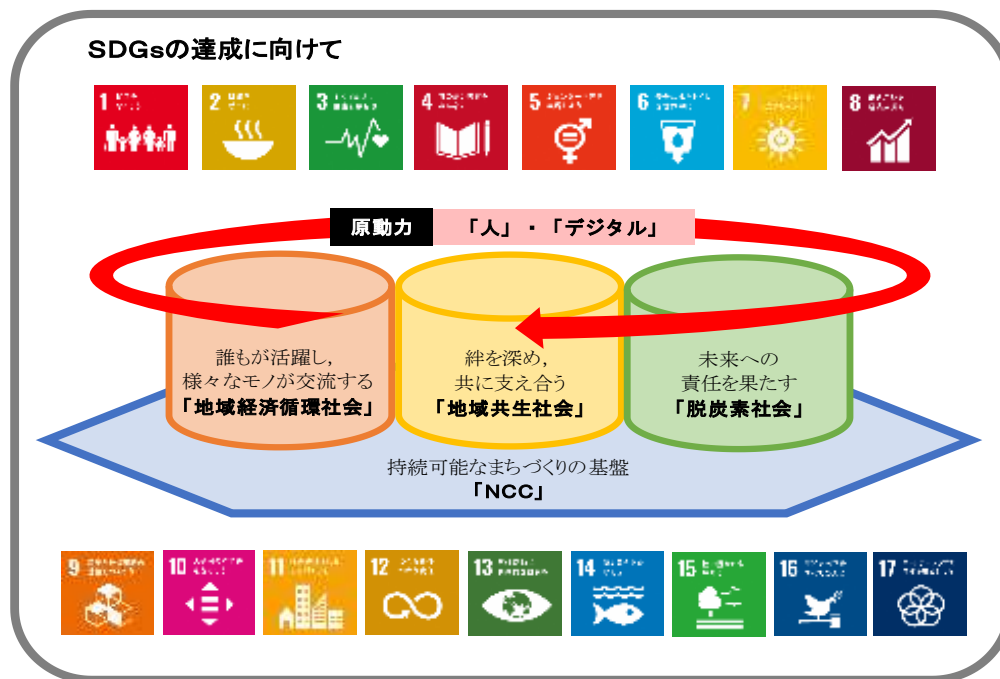
## 1 改定基本計画策定の考え方

## (1) 改定基本計画策定のポイント〔改定基本計画策定方針（R3.11）より〕

- ・ 基本構想に掲げる「将来のうつつのみや像（都市像）」を実現するため、概ね 2030 年頃を見据えた具体的なまちの姿「スーパースマートシティ」を目指す計画とする。
- ・ 現計画の策定以後に生じた新たな社会潮流を的確に捉えるとともに、多様化・複雑化する課題に対応するために、分野横断的な施策や各政策分野をけん引する戦略的な事業に重点化した計画とする。

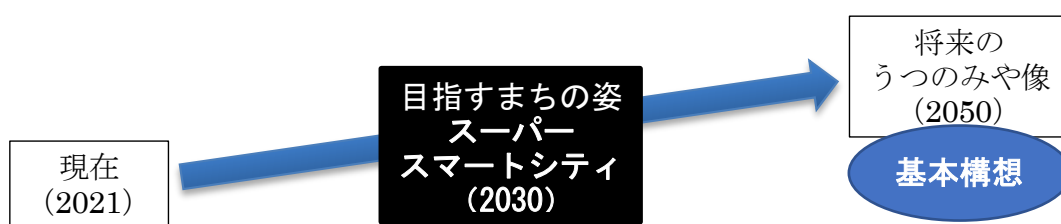
## 【「スーパースマートシティ」の構成イメージ】

持続可能な都市構造である「NCC」を基盤としながら、「地域共生社会」（社会）、「地域経済循環社会」（経済）、「脱炭素社会」（環境）の 3 つの構成要素が融合し、「人」と「デジタル」を原動力に発展を続けられるまち



## 【「スーパースマートシティ」と基本構想の関係について】

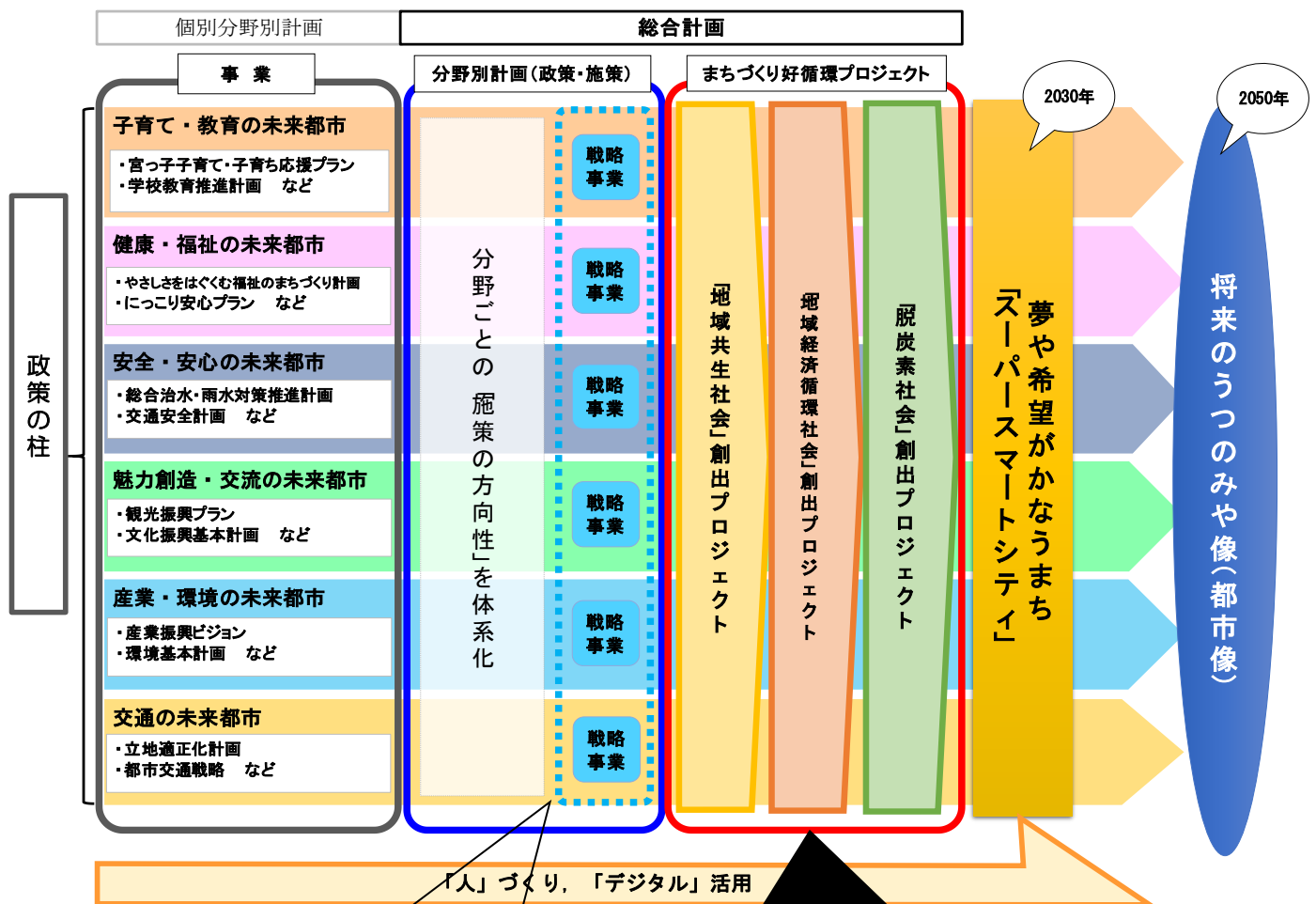
基本構想は 2050 年に向けた「都市像」であり、「スーパースマートシティ」は、より具体化した概ね 2030 年ごろのまちの姿として描いたもの



(2) 政策体系の全体イメージについて〔総合計画策定本部で決定（R4. 4）〕

- ・ 分野別計画については、引き続き、基本構想に掲げる「まちづくりの基本方向（6つの未来都市）」により構成する。
- ・ 複雑化・多様化する課題や市民ニーズに効果的に対応し、まちづくりを加速化していくため、「スーパースマートシティ」を構成する「3つの社会」ごとに「まちづくり好循環プロジェクト」を設定する。
- ・ また、「スーパースマートシティ」の実現に向けた「原動力」である「人づくり」と「デジタルの活用」については、「まちづくり好循環プロジェクト」や戦略事業の検討に当たり、積極的に取り入れていく。
- ・ なお、分野別計画については、各政策分野をけん引する「戦略事業」及び各分野の「施策の方向性」を体系化したものとし、個別具体的な事業（現計画の基本事業・構成事業）は個別分野別計画に委ねていく。

【改定基本計画の政策体系イメージ】



**令和3年度の市民懇談会で議論**

- ・ 「概ね10年後のあるべき姿」に必要な視点について
- ・ 概ね10年後に向けて必要な取組（戦略事業）について

**令和4年度の市民懇談会で議論**

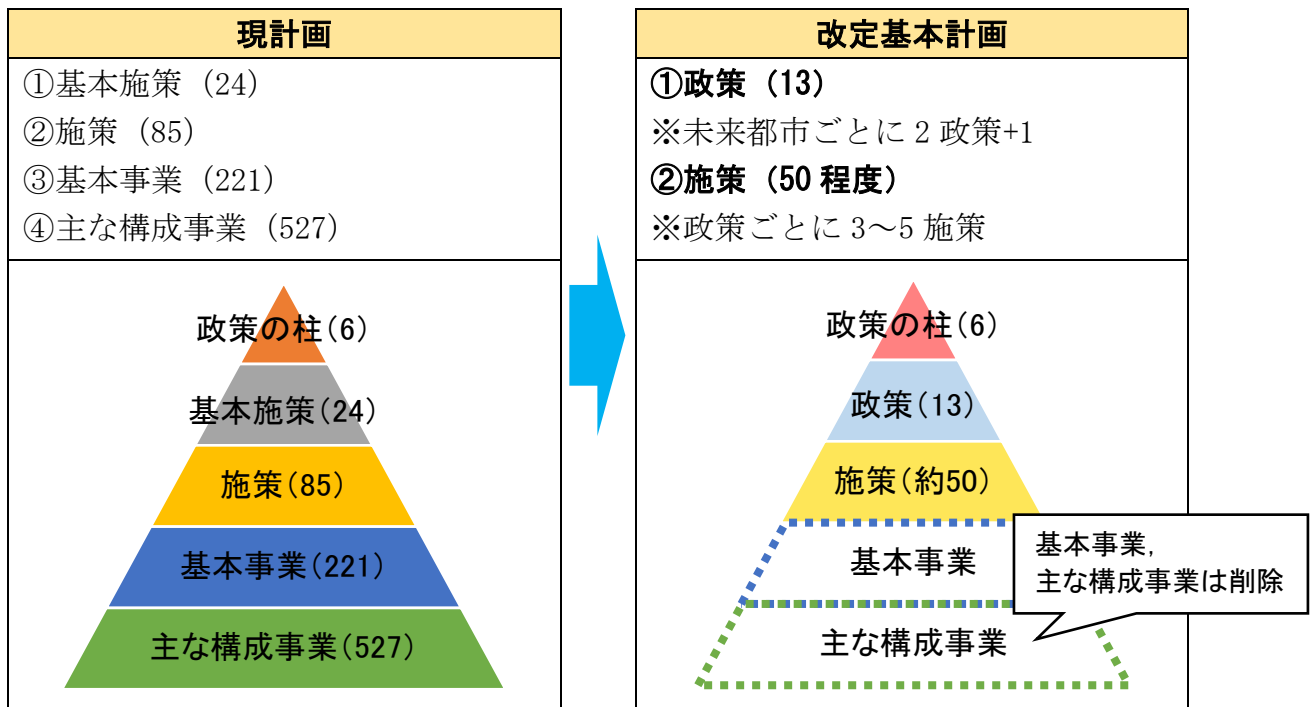
- ・ スーパースマートシティを構成する「3つの社会」が目指すべき「社会像」について
- ・ 「3つの社会」の実現に向けて必要となる分野横断的取組(まちづくり好循環プロジェクト)について

## 2 分野別計画の改定取組状況について

### (1) 施策体系の再構築について

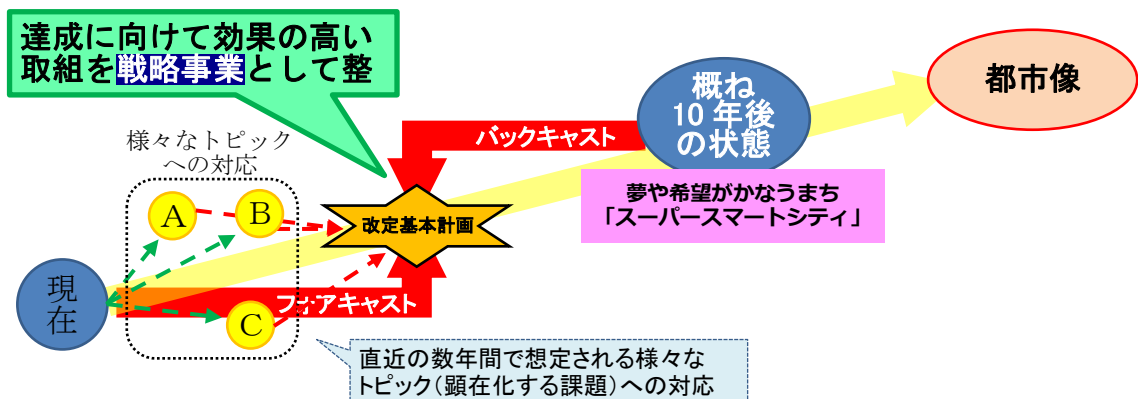
- 分野別計画を「戦略事業」及び「施策の方向性」を体系化したものとする策定の方針を踏まえ、現行計画の「基本施策」を、より大枠の「政策」とし、「6つの未来都市」ごとに2本、「各政策の柱を支える行政経営基盤」で1本、合計13本を設定する。
- また、「政策」に紐付く「施策」についても、関連の深い施策の統合等を行っていく。

#### 【再構築のイメージ】



### (2) 「戦略事業」の導出について

- 基本構想の実現に向けて、基本計画における政策の柱（6つの未来都市）や政策分野をけん引する政策効果の高い取組
- 直近の数年間で顕在化する課題への対応や概ね10年後のあるべき姿（スーパースマートシティ）の実現に向けて迅速かつ戦略的に取り組む施策・事業



### (3) まちづくり好循環プロジェクトの導出について

- ・ 「まちづくり好循環プロジェクト」は将来のうつのみや像の実現に向けて、効果が高い先導的な取組や複数の分野の連携が不可欠な横断的な取組、他の分野への波及効果が高い取組
- ・ 特定の課題の解決に向け、複数の事業を一つのプロジェクトとしてパッケージ化し、一体的に実施することで、相乗効果を発揮させるもの



**各分科会において具体的に協議**

### (4) 「(仮称) うつのみや共創プロジェクト」の構築について

#### ア 「(仮称) うつのみや共創プロジェクト」について

- ・ 市職員と市民懇談会委員の皆様の紹介による若者により構成する官民連携組織「うつのみや未来創造プロジェクト」において検討・構築する取組
- ・ 官民の若者が既存の体制にとらわれず創り上げた「あってほしい施策」であり、総合計画の改定以後、多様な主体が協力して実現

#### イ 構築の進め方（スケジュール）

1	<b>キックオフミーティングの開催【8月下旬】</b> ・「共創のまちづくり」に向けた共通認識を得るためのセミナーやグループワークを実施
2	<b>共創プラットフォームの立ち上げ【8月下旬】</b> ・オンライン上で参加メンバーが情報交換や議論ができるSNS等を用いたプラットフォームを立ち上げ
3	<b>ワークショップ等における議論【9月ごろ～】</b> ・改定基本計画に位置付ける「(仮称) うつのみや共創プロジェクト」の具体化に向けたワークショップ等を複数回開催